

平成 21 年 10 月 10 日

“高速道路事業から見えてきたもの”

～転勤や仕事、地域と人との出会いから～

千葉木鶏クラブ（10 月度） 例会

銚子出身の国木田独歩が『牛肉と馬鈴薯』の中で、「驚きたい」と言いつつ“近代人は段々驚かなくなったことは憂うべき墮落である”との記述があります。

日常、起きている様々な事件報道に、正直、驚きを驚きと思わなくなりつつある中で、千葉県庁の 30 億円の裏金不正金額が判明したことは言わずもがなで“またかよ”である。

「官吏」とは、国家に対し忠順かつ無定量の公務に服すもの」とある。

日常業務を監査する監査員会や不正に金を扱っていないか監査する会計監査院、社会正義を正さなければならぬ県警まで県庁の隅々末端までというからあきれられるばかり。

無駄な金を排除すべきは、小泉改革とて同じだったはず。そんな中、道路公団が民営化されて丸 4 年。

渦中の高速道路管理業務に日夜、懸命な努力をされている会員の森さんから“高速道路事業から見えてきたもの”と題して講演をお願いしました。

高速道路の無料化も気になるところであります。

皆様方からのご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 : 平成 21 年 10 月 25(日) AM8 時 ~ 11 時
2. 場 所 : 平山建設(株) 会議室(6F)
成田市花崎町 795 電話 0476-23-1111
<交通案内> 京成成田駅東口徒歩 5 分、JR 成田駅徒歩 8 分 駐車場有り。
3. 会 費 : 1000 円
4. 演 題 “高速道路事業から見えてきたもの”
5. 講 師 森 基(もと基)氏
6. レジュメ

ご無沙汰しております。成田に思いをはせながら頑張ってます。



1) 民営化 3 年半を振り返って

高速道路は民営化すべきインフラなの？

政争の道具と化した総合交通体系の視点なき無料化論

2) 大丈夫なのか?! 日本人

希薄な国家観、国歌・国旗に敬意を表さないスポーツ選手

会社をおかしくしている PC の普及と個人主義

疎外感を恐れる若者 携帯が生命線(財布よりも大切)

年功序列・家庭の崩壊⇒⇒⇒モデルなき時代へ突入

先人・諸先輩の経験が通用しにくい新ビジネスに困惑・疲労

3) 金融など世界を動かす闇の権力など衝撃を受けた本について (プロフィール)

青山学院大学経済学部 S55 年卒 長崎県長崎市出身

日本道路公団入社(S55 年 4 月)

西武百貨店にて一年間民間研修(S63 年~平成元年)

千葉管理事務所長(H16 年~H18 年)17 年 10 月に分割民営化

現:東北支社管理事業部 管理担当部長

連絡先 : 千葉木鶏クラブ事務局 丸島 忠夫 Email : marushima_t@snow.plala.or.jp

Tel/Fax: 0475-25-1211

以 上